福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社森組　福岡営業所
代表者名	福岡営業所長　市川　康司
所在地	福岡市博多区博多駅南１－１０－１９ シャンブル博多第２　２０２号
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） ―
業種	建設業
電話番号	092-477-6711
ホームページ	https://www.morigumi.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	テレワーク制度を導入。また時間外労働の適正管理のため「時間外のパソコン画面ロックシステム」を導入している。 毎年 1 回、外部機関によるストレスチェックを実施しており、メンタルヘルス対策を行っている。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：株式会社森組　福岡営業所

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・女性社員の職域を広げ、現場技術者・女性幹部も在籍し多様性を尊重している。また職場と家庭生活を両立できる企業として「くるみん認定」を受けている。 ・外国人労働者の採用を開始しするべく環境整備を行っている。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワーク制度を既に導入している。 ・労働時間の適正管理を行うためにPC勤怠管理とPCロックシステムを既に導入している。 ・男性社員も育児休暇取得を推奨し、育児時短勤務制度も導入している。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメント撲滅を推進、勤務年数。社員等級に準じた研修を実施している。 ・内部通報制度を社内、社外に設置し、相談窓口を設けている。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・全社員に人間ドックによる定期健康診断受診を推奨、補助している。 ・ストレスチェックを実施し、産業医に情報を提供し、メンタルヘルスの良い環境維持に努めている。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・入社時、6か月、3年目研修の実施と、昇格時研修を適宜実施している。 ・入職希望者向けのインターンシップの開催、一般、学生等を対象とした現場見学会を適宜開催している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・ISO14001を認証取得し、建設廃棄物の削減、減量化、リサイクルを推進している。 ・ペットボトルキャップを回収し、リサイクル使用する事で得られた資金の一部を開発途上国の子供たちにワクチンを送る活動に協力している。			○			○					○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・SBT認定を取得し、2021年度の温室効果ガス排出量に対し2030年度には42%削減を目指している。 ・クールビズを推進、ハイブリッド車の導入など、エネルギー消費抑制に努めている。							○					○	○					
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・自然保護活動のボランティアへの参加などを通して希少生物の保護に努めている。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・掲示物により従業員への節水意識を高めている。 ・建設工事作業所において、雨水を利用できる仮設トイレ設置を行っている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・ISO45001、9001、45001の認証を取得し、そのマネジメントシステムを運用することで、事業活動の安全・品質・環境の確保に努めている。 ・全工事現場を月1回、SQEパトロールの他にも、協力会社経営者パトロール、第三者パトロールなどにより、事業の安全性を確保している。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	「食品ロスの削減推進事業」に賛同し支援しています。 災害緊急時用として社内に備蓄している備蓄食料で消費期限の残り少ない食料をフードバンク活動団体に寄贈し、食品ロスの削減に取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報取扱規定、特定個人情報取扱規定、個人番号および特定個人情報の適正な取り扱いに関する基本方針を制定している。 ・電子情報に関しては電子情報セキュリティ管理規定を制定し適切に管理運用している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・コンプライアンス研修を全役職員が毎年受講し、企業風土とするべく修練を重ねている。 ・内部統制システムを整備しており、定期的に見直しを行っている他、CSR統括部による内部監査を随時行い、システム維持に努めている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	経営理念等を明文化し本社、各営業所や各作業所事務所に掲示し常に確認できるようにしている。 また社内文書管理システム(COCOMITE)にデータの蓄積、グループウェアを使用して改めて全社にも展開共有している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定しおり、近畿地方整備局及び関東地方整備局において「災害時建設業事業継続力」の認定を受けている。 ・緊急連絡網を作成しており、緊急時の連絡体制を整備している。それに基づいた緊急時訓練も実施している。									○		○		○			○	